



来ることが楽しい学校

物部小だより

指導力

責任感

同僚性

令和3年1月号



校長室から

学校教育目標

- 1 明るくたくましい子ども
- 2 よく考える子ども
- 3 進んではたらく子ども
- 4 思いやりのある子ども



新年明けましておめでとうございます。旧年中は、保護者の皆様、地域の皆様の御理解と御協力を賜り、本校教育活動の充実・発展のために全職員で取り組むことができました。心より御礼申し上げます。本年度も子どもたちが心豊かに、健やかに成長できますよう、職員一同全力で教育にあたりますので、御支援・御協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、これまでの全国学力・学習状況調査から、国語・算数（数学）の総正答率が上位25%に位置する子どもの特徴を分析したところ、保護者が子どもに対し規則的な生活習慣を整え、文字に親しむよう促し、知的な好奇心を高めるよう働きかけていることが明らかになりました。そして、行事やPTA活動に参加するなど、学校教育に対して親和的な姿勢も見られました。具体的には、

- ・毎日子どもに朝食を食べさせている。
- ・子どもに本や新聞を読むようにすすめている。
- ・子どもが小さいころ絵本の読み聞かせをした。
- ・計画的に勉強するよう子どもに促している。
- ・PTA活動や保護者会などによく参加する。



と回答した保護者が多かったことがわかりました。

2月の主な行事

2月 1日（月）朝会 給食残量調査（～2/5）	2月16日（火）弁当の日 エチケット検査 スクールカウンセラー来校日
2月 3日（水）一日入学	2月17日（水）推譲募金（～2/19）
2月 8日（月）児童指導強調週間（～2/12）	2月19日（金）物部中学校入学説明会
2月10日（水）委員会	2月23日（火）天皇誕生日
2月11日（木）建国記念の日	2月24日（水）クラブ活動（クラブ見学）
2月15日（月）学習指導強調週間（～2/19）	2月26日（金）ありがとうの会



活動の記録

【3年 社会科見学】

12月8日に、3年生が社会科見学で旧高田分校の歴史資料保存館に行ってきました。昔の農具や生活民具を見たり触ったり、荷車体験をしたりして、昔の人の生活の様子を学びました。



【3学期始業式】

1月8日(金)に3学期の始業式は、新型コロナウイルス感染症対策として、校内放送で行いました。始業式では、校長先生から、「こんな物部っ子になろう」つまり「目指す児童像」の実現に向けての話がありました。「礼儀正しい子」「勉強・運動大好きな子」「そうじをがんばる子」の三つのことに、がんばってほしいこととして、具体的な話がありました。また、3年と6年の代表の児童が、3学期の抱負を堂々と、そしてしっかりと発表することができました。各教室ではきちんと最後まで放送を聞くことができました。



児童会活動(企画委員会)の紹介

児童会活動の一つ、企画委員会では、毎朝あいさつ運動を行っています。そして、毎日元気よくあいさつができた人を「あいさつヒーロー」としてお昼の放送で発表しています。最近は毎日寒いですが、寒さに負けず元気よくあいさつができる児童がたくさんいます。

また、2学期には、企画委員会が中心となって、「全校鬼ごっこ」や「全校ドッジボール大会」を企画し、なかよしタイムで行いました。全校生が楽しく、そして仲良く活動することができました。活動する中で、協力し合ったり、上学年が下学年の児童を思いやったりする姿がたくさん見られました。



【避難訓練・防犯教室(不審者対策)】

1月15日(金)に、真岡警察署生活安全課スクールサポーター平野様、三村様、物井駐在所佐藤巡査部長様を招いて、不審者対策の避難訓練や防犯教室を行いました。DVD視聴や講話などを通して、不審者の恐ろしさや不審者に遭遇した時の対処法、防犯の合い言葉「いかのおすし」、インターネットの利用の仕方等について詳しく学ぶことができました。



「いかのおすし」とは、「いかない」「のらない」「おおきなこえををだす」「すぐにげる」「しらせる」の頭文字をとった言葉です。

普段から「知らない人にはついて行かないように。」「知らない人の車には乗らないように。」と教えられていても、興味のある話題を持ちかけられたり、親が事故に遭った話を持ちかけられたりして、そのままついて行ってしまい犯罪に巻き込まれてしまうケースもあります。そこで、御家庭でも、「～と言われたらどうする?」と聞いてみるなど、声かけへの対応方法を練習していただければと思います。

また、下校時など子供が一人になった時、知らない人に追いかけられたり、無理やり連れていかれそうになったら、大きな声で助けを求め、大人に知らせることが大切です。しかし、いざという時大きな声を出すのは大人でも難しいこともあります。そんな時のために大きな声を出す練習をしておくことも大切です。また、大きな声の代わりになる防犯ブザーの使い方や電池の確認も親子でしておいていただければと思います。

何かあったときはどこに逃げれば安全なのか知っておくことが大切です。親子で出かけるときに、「子ども110番の家」や交番、お店など助けを求められる場所を一緒に確認しておいてください。

そして、子どもは不審者を見かけたり、被害にあったりした場合に、恐怖心等から、周りの大人に話せないこともあるようです。あらかじめ、どんな些細なことでもいいので、何かあったら知らせるということを子どもたちによく話しておくことが大切です。また、いつもと違う様子を感じたら声をかけ、じっくり話を聞いてあげてください。そして、何かありましたら、警察や学校等へ御連絡いただければと思います。日頃から、子どもと保護者、学校の間でのコミュニケーションを図り、情報共有できる環境を作っていきたいと思っています。どうぞ御指導・御協力をよろしくお願い致します。